

# 快適な暮らしと 美しい自然のために

9月10日は「下水道の日」です。立春から数えて220日ころが台風シーズンであり、雨水を排水する必要があります。今月号では、見えないところで私たちの安全・安心で、快適な生活を支えている下水道について特集します。

## 松浦市の下水道

下水道には、お風呂や台所、トイレなど家庭などから出る汚水を、下水道管を通して下水処理場に集め、浄化し自然に還す役割（汚水処理）のほか、梅雨や台風の多いシーズンの雨水を排水するなど、大雨による浸水から街を守る役割もあります。

まずは本市の汚水処理についてご紹介します。

現在、旧松浦地域の一部において公共下水道を、鷹島町の阿翁浦・日比・殿ノ浦・船唐津地域と福島町の鍋串地域では集落排水施設を、それ以外の地域は、合併処理浄化槽での処理を進めています。

公共下水道は、平成20年3月に志佐地域で供用を開始し、現在は区域拡大のため志佐地区、調川地区の一部で管渠かんきょの整備中です。

鷹島町・福島町の集落排水地域は平成12年8月～平成19年3月にかけて供用開始を行い、整備は完了しています。

## 公共下水道終末処理場

### 松浦水きよら館

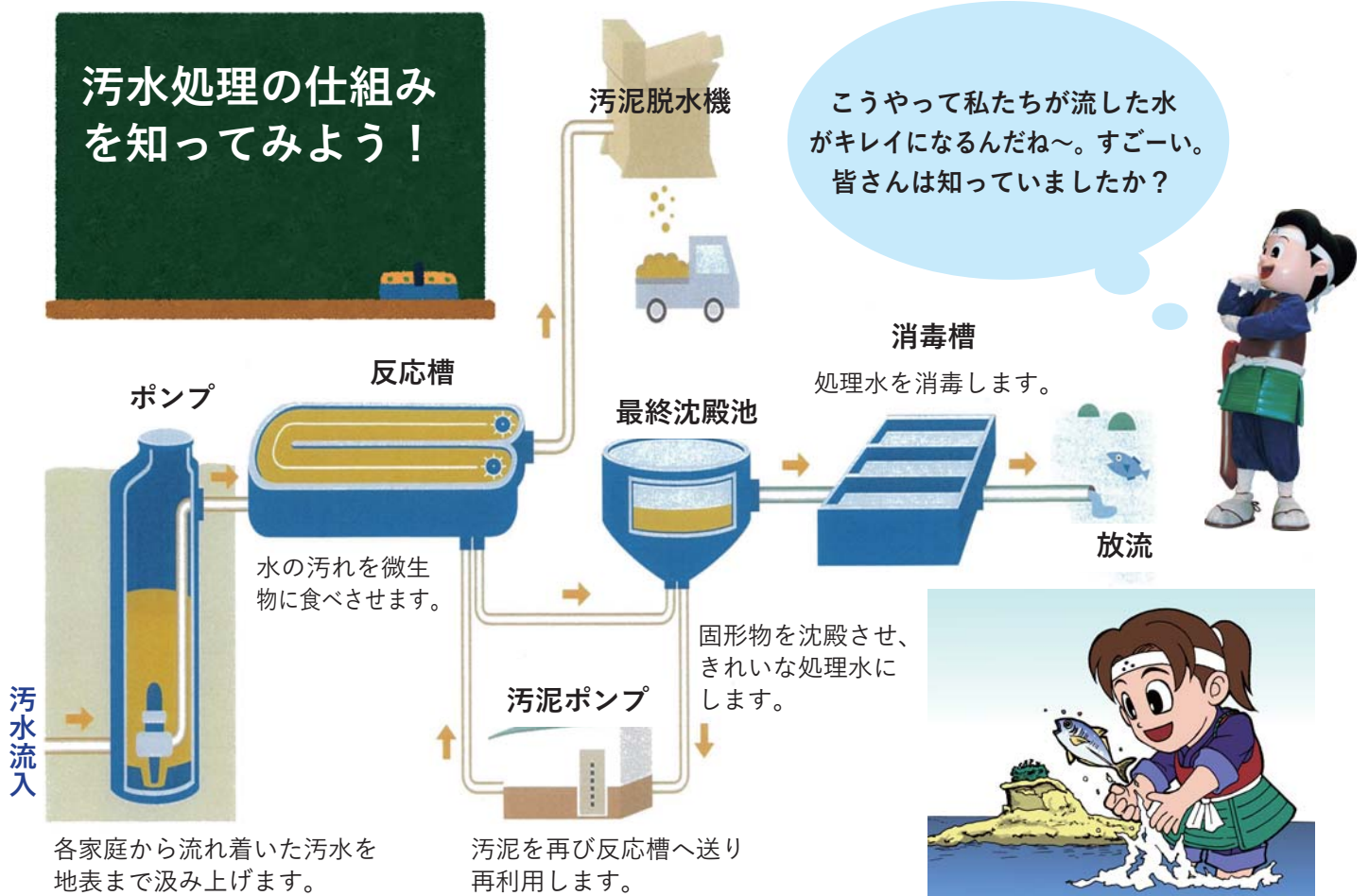
次に、旧松浦地域の公共下水道の処理場をご紹介します。場所は、松浦バイパス沿いの（株）ニッツツ松浦工場横にあり、「松浦水きよら館」という名称です。松浦水きよら館では、公共下水道に接続されている約3,500人が1日に排出する約1,000m<sup>3</sup>の汚水を処理し、公共用水域の水質保全に努めています。



松浦水きよら館

▲松浦水きよら館北側 海岸

# 污水処理の仕組みを知ってみよう！

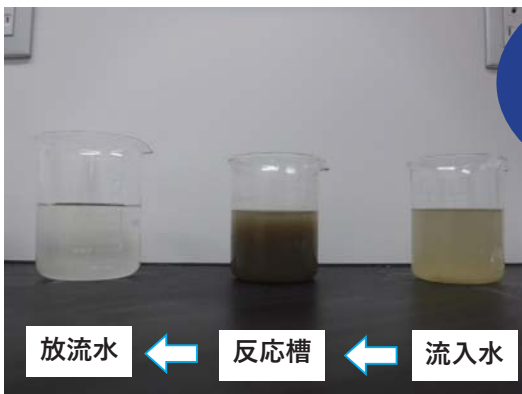


各家庭から流れ着いた汚水を地表まで汲み上げます。

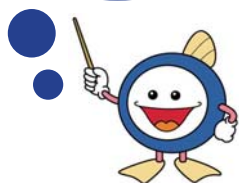
汚泥を再び反応槽へ送り再利用します。

**■ 水と汚泥を分離 最終沈殿池**  
 最終沈殿池では活性汚泥を沈殿させ、処理された水と分離します。処理された水には、まだ細菌類が含まれるため、消毒を行った後に海へ放流しています。最終沈殿池で沈殿した活性汚泥は再び反応槽へ戻されますが、一部の増えすぎた活性汚泥は汚泥処理施設へ送られます。

**■ 微生物が活躍、反応槽**  
 松浦水きよら館に流れ着いた汚水は、ポンプで汲み上げられ、污水処理の中心となる反応槽という施設に送られます。  
 反応槽に送られた汚水は、大量の微生物を含んだ活性汚泥と混合します。そこへ空気を送り込むことで微生物が活発になり、有機物（汚れ）を食べることで水がきれいになります。  
 松浦水きよら館では、活性汚泥の濃度や送り込む空気の量をコントロールして処理に最適な環境に保たれるよう運転管理を行っています。



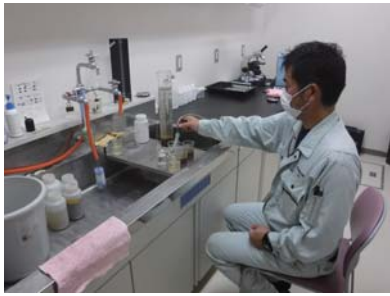
汚水はこんな風に変化するんだよ。



▲下水道のマスコット スイスイくん

**■ 汚泥を脱水処理**  
 反応槽で増えすぎた活性汚泥は汚泥処理施設で受け入れ、絞ったりやすくするために薬品を添加し、脱水機で水分を絞ります。  
 汚泥処理過程で出た臭気は、脱臭装置で処理されます。  
 脱水された汚泥は、処理場から運び出され焼却されます。焼却灰は建設資材などに再資源化され、有効利用されます。

【松浦水きよら館の作業風景】



市民の健康で快適な

生活を支えるために

市民の快適な生活を支える松浦水きよら館は24時間、365日休まず稼働しています。

運転を止めることなく処理し続けるために、日々、設備の点検などの維持管理や運転管理を行い、皆さんの生活を支えています。

【浦川都市下水路（志佐小学校付近）】



公共下水道の接続率が

70%を達成しました

市内の下水道接続率は、令和元年度末時点で、公共下水道地域が73.1%、集落排水地域が71.4%です。

皆さんのご協力のおかげで公共下水道接続率は徐々に上昇し、その成果が次第に表れつつあります。

下水道の魅力

家庭の台所や風呂などから出る汚水が側溝に流れると、悪臭が発生したり、ハエや蚊などが飛び回ったりと環境の悪化が懸念されますが、下水道に接続することでこれらを防ぐことができ、街がきれいになります。

中でも下水道の1番良いところは「清潔なトイレ」が使えるというところです。

清潔なトイレは、使ってみればその快適さが分かります。下水道の整備が済み、使用できる区域にお住まいの人は、ぜひ下水道の接続を検討してみませんか。

下水道のマナー

下水道はなんでも流せるわけではありません。

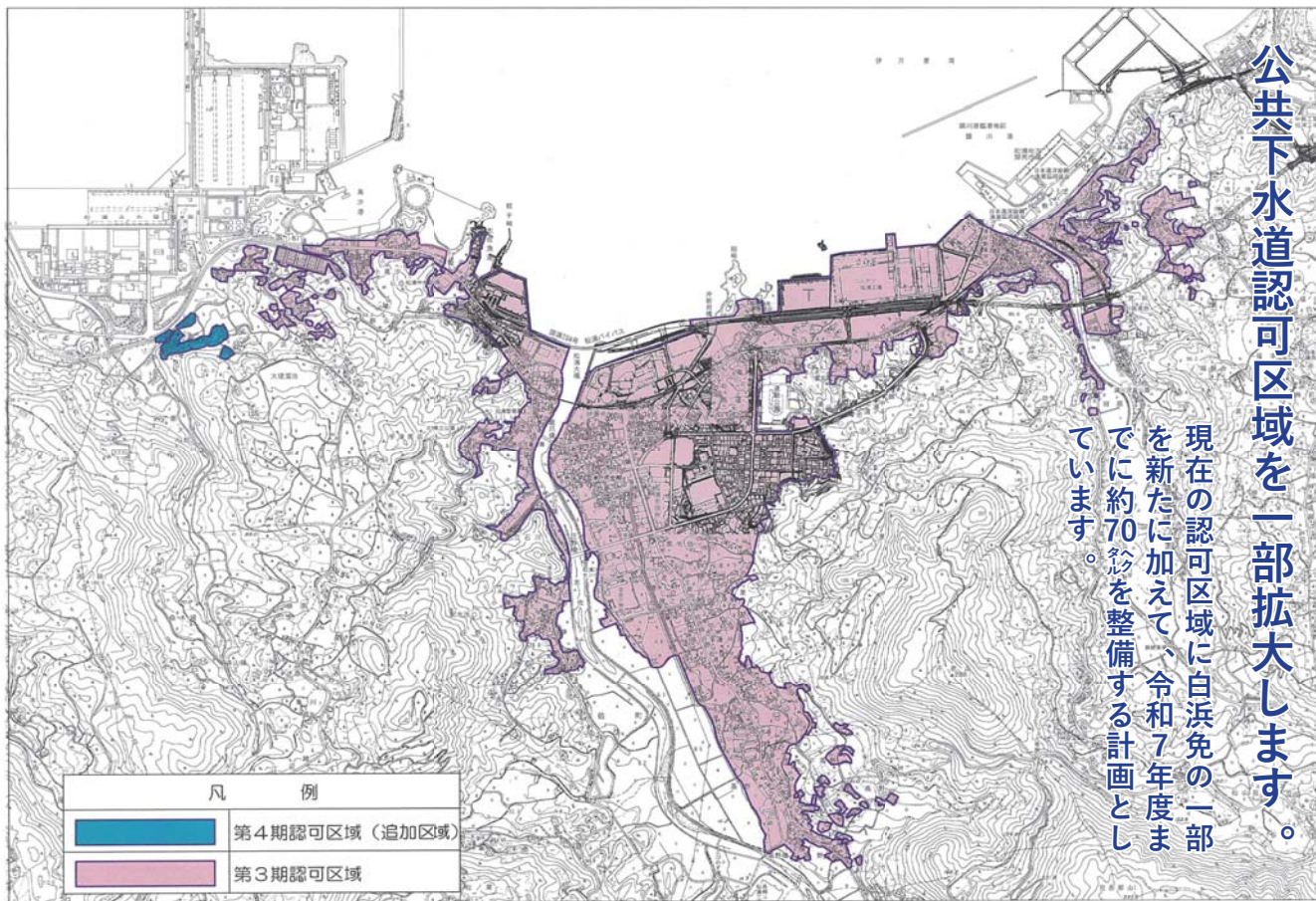
ウエットティッシュやお掃除シートなどが原因で下水道管や処理場にあるポンプが詰まってしまう事例があります。

また、てんぷら油などの廃油を流すと油による管のつまりや処理施設の微生物に悪影響を与えます。マナーを守って利用しましょう。

松浦市のマンホールふたのデザイン



- ① 「海とアジ・サバなど」
  - ② 「マツカイ市と松浦市の友好」
  - ③ 「不老山公園のつつじ」
  - ④ 「鷹島の六本幟」
  - ⑤ 「モンゴル村と子供」
  - ⑥ 「ツバキの花」
- ※①②③は旧松浦市内の小学5年生にデザインを募集し、採用。  
④⑤⑥は、市で考案したデザイン。



## 公共下水道認可区域を一部拡大します。

現在の認可区域に白浜免の一部を新たに加えて、令和7年度までに約70軒を整備する計画としています。

### 下水道工事、下水道の接続にご協力を

下水道工事のため近隣の住民や、通行で道路を利用される皆さんにはご迷惑をおかけすることもありますが、ご理解、ご協力をお願いします。

また、公共下水道は皆さんに利用していただいでこそ、その効果を十分に発揮できる施設です。下水道接続のご検討をお願いします。

### 下水道いろいろ

#### コンクール作品募集

○小・中学生対象(各部門) 絵画・ポスター、作文、書道、標語、新聞

○一般対象標語部門※連名不可。はがき1枚につき、作品1点での応募。

※応募の詳細は、(公社)日本下水道協会のホームページをご確認ください。 (<https://www.jswa.jp/>)

### 【污水处理に関する問合せ先】

上下水道課下水道施設係 ☎内線187  
福島支所地域振興課 ☎内線602・46  
鷹島支所地域振興課 ☎内線603・22

### 実際に下水道に接続した人の声

公共下水道に接続された一部の人のご自宅にお話を伺いに行きました。

#### 【質問内容】

- ① 下水道に接続してみても…
- ・良かったという意見が過半数
- ② 人に勧めたいか
- ・勧めたいと、わからないが半々
- ③ 接続してよかったこと…
- ・排水溝の掃除をしなくてよくなった
- ・トイレのにおいがなくなった
- ・衛生的で気持ちがいい
- ・合併処理浄化槽に比べ手間がなくて合理的だ
- ④ 接続して悪かったこと…
- ・大家族なので料金が高くなる
- ・家の外で水を使っても下水道料金がかる(上水道の使用水量を汚水量として料金算定しているため)

# 志佐地区の浸水対策に取り組んでいます

## ■ 浸水被害を防ぐために

次に、大雨による浸水から街を守る役割について紹介します。

近年、全国各地で大雨による被害が発生しています。大潮の日の満潮時、低い土地では雨水を河川や海に自然に排水できず、豪雨の際に浸水・冠水する恐れがあります。志佐地区は大半が低地のため、これまでの豪雨においても浸水被害が発生していました。

特に平成18年9月の集中豪雨では、志佐地区の広範囲にわたる床下浸水、道路冠水などの被害が発生しました。

現在、松浦市では地区関係者のご協力のもと、志佐地区の浸水対策（平成28年度から実施）に取り組んでいます。

## ■ 浸水から街を守る役割

大雨時に河川水位が高くなり低地部からの排水能力が低下しても、強制的に雨水を排除する重要な役割を担うのが雨水ポンプです。

現在、浸水被害から住民の皆様



▲冠水状況 平成28年7月  
時間雨量 81mm/h

## ■ 問

都市計画課都市計画係

☎内線2335

さんの生命・財産を守るために、5箇所の雨水ポンプ場と排水管の整備を進めており、現在は2箇所のポンプ場が稼働しています。

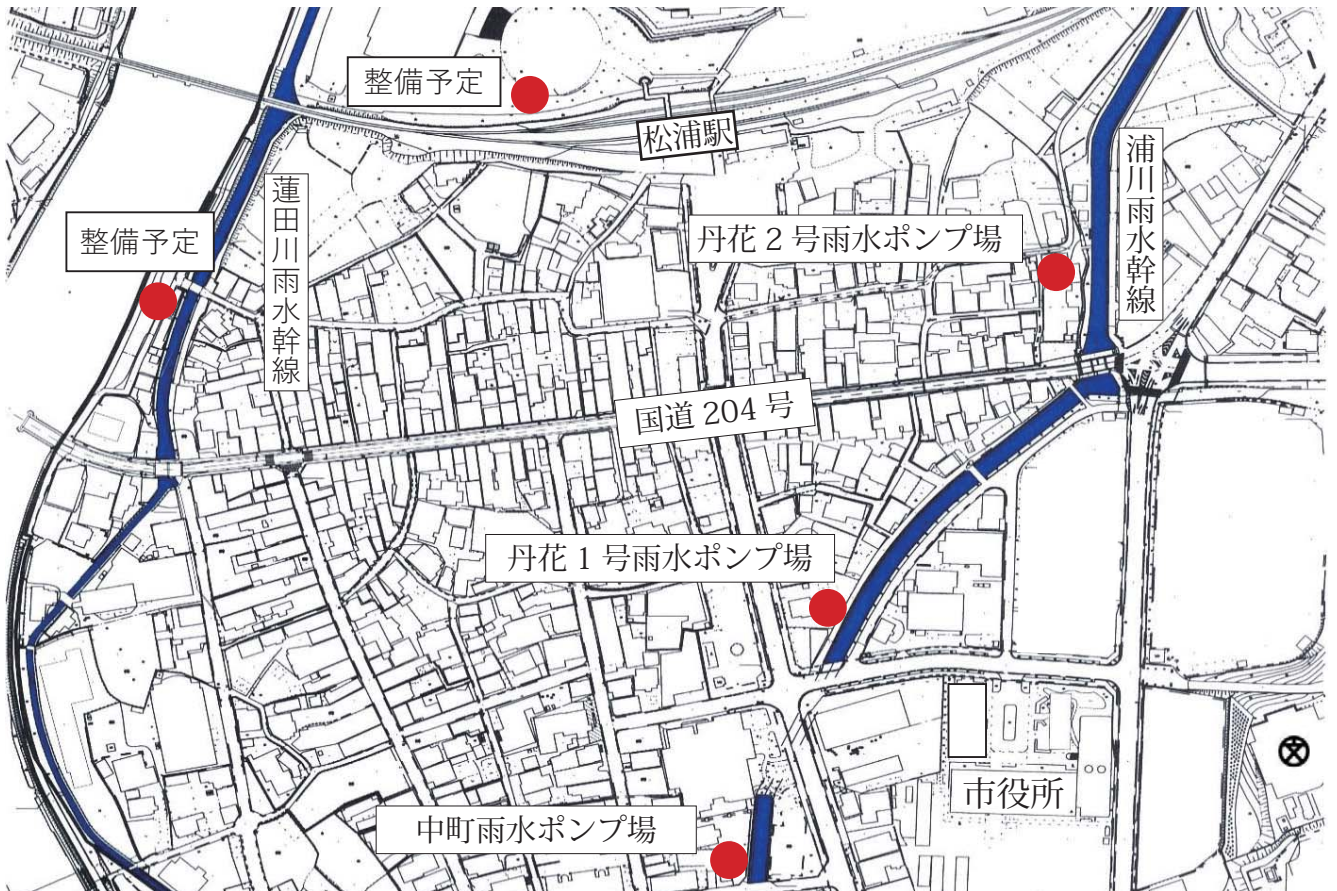
## ■ 日頃の備えのお願い

雨水ポンプ場を整備しても、浸水被害が絶対に起こらないとは限りません。

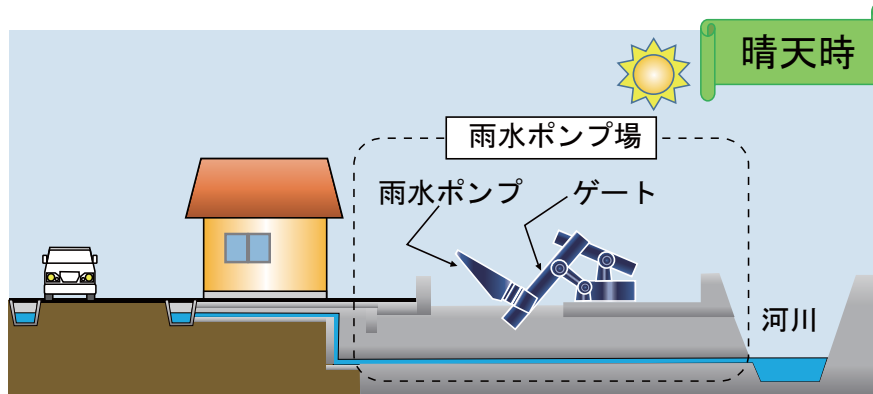
普段から非常時に備えておき、大雨の際は、しっかり情報を収集して早めに避難するよう心がけてください。

また、浸水被害を防ぐには日頃の排水路の維持管理も重要です。ごみのない排水路を保っていただくようお願いいたします。

## 志佐地区の5箇所に雨水ポンプを整備します



▲志佐地区浸水対策計画図



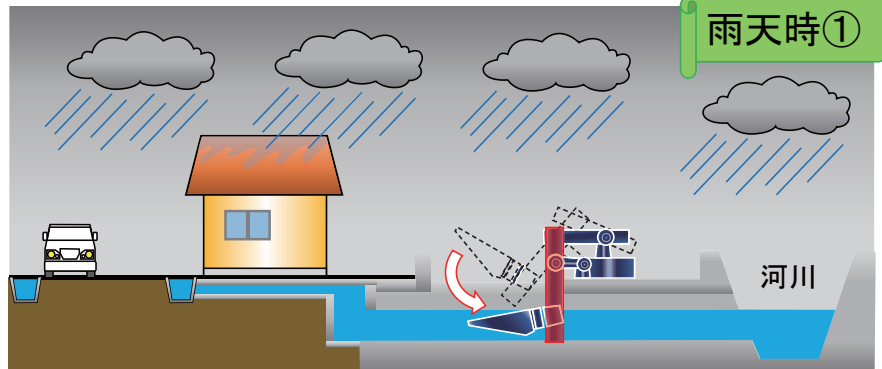
晴天時

### 雨水ポンプ講座

晴れた日は、雨水ポンプ  
やゲートは上がったままだね。  
普通の水路と変わらないね。

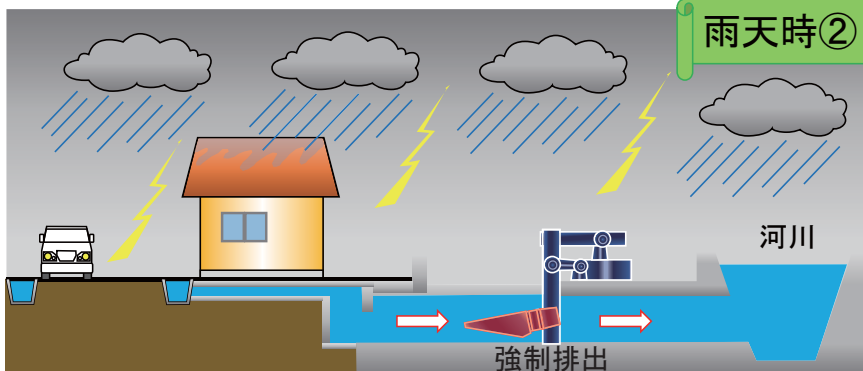


雨が降って、河川の水位  
が上がると、ゲート  
が閉まるよ。



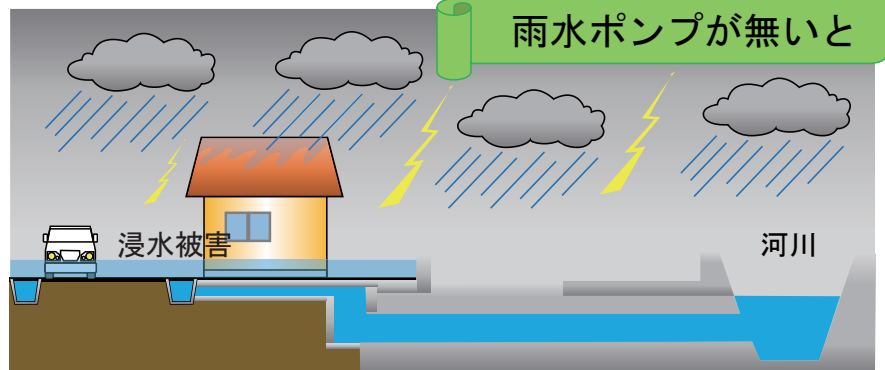
雨天時①

もっと雨が降って、水位  
が上がってくると、雨水  
ポンプが動き出し、強制的  
に河川へ雨水を排出す  
るんだね。



雨天時②

雨水ポンプが無いと、  
低い土地では、排水が  
できずに、浸水するこ  
ともあるんだよ。雨水  
ポンプって凄いね。



雨水ポンプが無いと

### 現在稼働中の雨水ポンプ場



▲中町雨水ポンプ場 稼働開始：平成 30 年 6 月



▲丹花 1 号雨水ポンプ場 稼働開始：令和元年 11 月